

2023-017

研究課題名	手指屈筋腱化膿性腱鞘炎の治療予後に影響を与える因子についての検討
実施責任者	所属・職名：整形外科 部長
	氏名： 藤原 祐樹
研究の概要	手指屈筋腱化膿性腱鞘炎は、治療が上手くいかないと手の動きが悪くなったり、場合によってはその指を切断する必要がある重篤な疾患です。本研究ではその治療成績に影響を与える因子が何であるか、当院で治療した患者さんのカルテからデータを抽出して検討します。
対象となる個人情報	これまで当院記録されたカルテから採血結果、既往歴、原因菌などの情報を匿名化して採集する研究ですので、患者さんの負担などは一切ありません。
実施の期間	西暦 2005年 4月 1日より
	西暦 2023年 3月 31日まで
研究対象	当院でこれまで手指屈筋腱化膿性腱鞘炎に対して治療を行った上記疾患の患者さんが対象となります。